

平成28年度業務改善助成金活用事例

業 種	所 在 地	最低賃金引上げ額 助 成 額	活 用 内 容
金属製品 製造業	秋田市	750円→810円(60円) 100万円	測定顕微鏡を導入。 手動操作により測定地の調整が必要であったが、自動調整機能がある顕微鏡の導入により 検査作業時間の短縮となった。
医薬品 小売業	秋田市	755円→818円(63円) 100万円	レセプトコンピュータと在宅業務支援システムを導入。 介護保険請求や在宅業務の報告書作成等を一括で行えるようになり作業時間の短縮となっ た。
障害者 福祉事業	秋田市	700円→760円(60円) 100万円	作業場の増築。 発砲スチロールリサイクル業務用の作業所の増築により、一連の作業が同一場所で行える ようになり作業効率が上がった。
自動車販売 整備業	男鹿市	695円→761円(66円) 100万円	二柱リフトを導入。 2人で行っていた車体を設置し上げる工程が1人で行えるようになり、作業時間も半分以 下に短縮された。
食料品 製造業	湯沢市	695円→755円(60円) 97万2千円	就業管理システムを導入。 タイムカードを見て出退勤の時間等を入力していたが、システム化をしてからは勤怠管理 時間を短縮することができた。
清掃業	能代市	695円→725円(30円) 20万円	ハードフロア用洗浄機を導入。 手作業が必要だった狭いエリアの角まで洗浄できるようになり、作業時間の短縮となった。
食料品 製造業	湯沢市	695円→735円(40円) 70万円	販売管理システムを導入。 紙ベース管理のため手書きや計算作業に時間を費やしていたが、システム導入後は売上や 販売個数管理の作業時間の短縮となった。
生コンクリート 製造業	湯沢市	750円→790円(40円) 70万円	労務・経費・請求等管理システムを導入。 工場と本社間の情報連携体制が改善され、情報集約時間の短縮となった。

平成28年度業務改善助成金活用事例

業 種	所 在 地	最低賃金引上げ額 助 成 額	活 用 内 容
食料品 製造業	能代市	695円→725円(30円) 50万円	業務用冷蔵庫を導入。 床面からの高さが低い冷蔵庫にため台車ごと出入りができるようになり、作業時間の短縮となった。
土木工事業	大仙市	800円→920円(120円) 200万円	後方超小旋回ショベルを導入。 掘削、旋回、積み込みの繰り返し作業の時間短縮となり、特に狭所での作業効率が上がった。
専門サービス業	湯沢市	867円→933円(66円) 26万7千円	マイナンバー管理システムを導入。 紙ベース管理のため転記作業や確認作業に時間がかかっていたが、システム導入後は作業時間の短縮となった。
総合工事業	秋田市	807円→871円(64円) 62万3千円	草刈機を導入。 道路舗装工事において細い道路や斜面の場合は手作業で行っていたが、小型で斜面对応型の草刈機を導入したことで作業時間が短縮となった。